

# 平成30年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

<b>教科名</b>	農業	<b>科目名</b>	造園計画	<b>単位数</b>	3	<b>履修学年・クラス</b>	3年B組
<b>担当者</b>		<b>使用教材</b>	造園計画(文部科学省)、造園施工必携(日本造園組合連合会)				
<b>学習目標</b>	○造園の計画・設計に必要な技術を得させ、造園空間の持つ機能を理解します。 ○目的や環境に応じた造園空間を創造する能力と態度を高めます。						
<b>学習方法</b>	○造園に関する総合的な知識、技術を得を通して、3級造園技能検定や2級造園施工管理技術検定等の国家資格の取得を目指します。 ○卒業庭園の設計・施工や製図実習の中で、造園施工の総合的な知識と技術を得得し、造園デザインコンクール出品を目指します。 ○造園・緑地計画を体系的に学習し、公園の分類や庭園の歴史等を学びながら理解を深めます。						
<b>学習評価</b>	<b>評価の観点</b>		<b>科目の評価の観点の趣旨</b>				
	<b>関</b>	<b>関心・意欲・態度</b>	造園の各分野について興味・関心を持ち、意欲的に取り組み実践的な技術を身に付けている。				
	<b>思</b>	<b>思考・判断・表現</b>	造園に関する知識と技術を活用し庭園管理に必要な判断力を身に付けている。				
	<b>技</b>	<b>技能</b>	3級造園技能士や造園実習で身に付けた技能をもとに、造園施工を合理的に進めることができる。				
	<b>知</b>	<b>知識・理解</b>	造園に関する基礎的な知識を身につけ、さらに施工工事や維持管理についての知識が身につけている。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	思	技		
前期中間	第5章 公園、緑地の計画・設計 第1節 都市緑地 第3節 自然公園	・都市公園の役割や機能について学習し、緑地空間の計画・設計について学習します。 ・自然公園の種類や内容について学習し、意義などを学習します。	○		○	[関]公園や和風庭園について興味関心がある。 [思]体験的学習の中で課題を的確に捉え解決しようとする。 [技]造園の基礎的な技術が身につけている。 [知]庭園施工に関する基礎的な知識が身につけている。	授業態度 レポート 模擬テスト 考査
	第2章 環境と庭園の様式 第1節 和風庭園	・日本庭園の様式や歴史を学習し、造園様式に関する知識やそれに関わる技術を得得します。	○	○	○		
	3級造園技能士対策	・3級造園技能検定に向けた学習を通して専門的な知識と技術を得得します。	○	○	○		
前期末	第2章 環境と庭園の様式 第2節 洋風庭園	・洋風庭園の様式や歴史を学習し、造園様式に関する知識やそれに関わる技術を得得します。	○	○	○	[関]庭園の計画や設計について興味関心がある。 [思]卒業庭園の計画を通して、自らの考えを表現することができる。 [技]庭園設計および施工に必要な基本的技術が身につけている。 [知]庭園設計および施工に必要な基礎的な知識が身につけている。	授業態度 レポート 模擬テスト 考査
	3級造園技能士対策	・3級造園技能検定に向けた学習を通して専門的な知識と技術を得得します。	○	○	○		
	第4章 庭園の計画・設計 第2節 学校庭園	・学校庭園の計画や設計に必要な庭園の構成と機能について、卒業庭園を教材に学習します。	○	○	○		
	卒業庭園作成	・卒業庭園の作成に向け設計から施工までを学び、造園の総合的な知識と技術を得得します。	○	○	○		
後期中間	卒業庭園作成	・卒業庭園の作成に向け設計から施工までを学び、造園の総合的な知識と技術を得得します。	○	○	○	[関]造園計画の意義や造園施工管理について興味関心がある。 [思]卒業庭園の設計を通して、状況に応じた活用を行うことができる。 [技]卒業庭園施工に関する基本的な技術が身につけている。 [知]庭園設計および施工の基礎的な知識が身につけている。	授業態度 レポート 模擬テスト 考査
	第1章 造園計画の意義と緑地環境の役割	・造園の目的と計画および緑地環境の種類や役割について学習します。	○	○	○		
	2級造園施工管理技術士対策	・2級造園施工管理技術検定に向けた学習を通して、造園施工管理に関する知識を得得します。	○	○	○		
	造園デザインコンクールへの取り組み	・全国デザインコンクール出展に向けての作品を製作します。	○	○	○		
後期末	第3章 造園製図と造園デザインの基礎	・造園製図に関する製図法や図面の種類および描き方に関する知識と技術を得得します。	○	○	○	[関]造園製図について興味関心がある。 [思]卒業庭園をもとに、適切な製図法で表現することができる。 [技]造園製図の基礎的な技術が身につけている。 [知]造園製図の基礎的な知識が身につけている。	授業態度 レポート 作品 考査
	造園デザインコンクールへの取り組み	・全国デザインコンクール出展に向けての作品を製作します。	○	○	○		
	卒業制作	・卒業庭園の透視図と平面図を作成し、卒業制作とします。	○	○	○		